資料９

カンタス航空直行便就航に伴うオーストラリア訪問の実施結果について

平 成 ３ ０ 年 ３ 月 ３ 日
広域観光・文化・スポーツ振興局

昨年12月14日のカンタス航空の関西国際空港就航に伴い、直行便就航に対する答礼及び今後の日豪間の観光をはじめとする交流を促進するため、一般財団法人関西観光本部をはじめ関西経済界等と連携して、下記のとおりオーストラリア訪問を実施しました。

記

1 実施日

平成30年1月29日(月)～2月1日(木)

2 参加者

村田 正治 京都府議会議長ほか関西広域連合構成府県市
田中 淳隆 関西エアポート株式会社執行役員
角倉 洋介 一般社団法人日本旅行業協会関西事務局長 ほか 計13名

3 主な行程

日程	内 容
1/29(月)	(移動)関西国際空港発(22:50 発 カンタス航空直行便を利用)
1/30(火)	(移動)シドニー空港着 ○ オーストラリア政府観光局との会談 ○ ニューサウスウェールズ州政府訪問
1/31(水)	○ ニューサウスウェールズ州政府観光局との会談 ○ カンタス航空との会談 ○ 関西誘客に向けた意見交換会
2/1(木)	(移動)シドニー空港発 関西国際空港着(9:30 発 カンタス航空直行便を利用)

4 主な成果

（1）オーストラリア政府観光局からオーストラリアのアウトバウンドシーズンである４月以降、関西への送客を全面的にサポートするとの約束を得た。
（2）ニューサウスウェールズ州政府観光局との会談において、直行便の増便に向け、今後も相互に協力していくこととなった。
（3）カンタス航空から広域連合のアウトバウンド対策に高い評価を受け、冬ダイヤに向け直行便の増便を検討中との情報を得た。

概 要

（１）オーストラリア政府観光局との会談（1/30(火) 15:00～約１時間　政府観光局オフィス）

オーストラリア政府観光局を訪問し、トレント・バンフィールド本部長と意見交換を行った。

日豪間相互の交流のためには、インバウンドとアウトバウンドのバランスを良くすることが重要であるとの認識であった。

また、オーストラリアのアウトバウンドシーズンである４月以降、政府観光局として関西への送客を全面的にサポートするという力強い言葉いただいた。

（２）ニューサウスウェールズ州政府訪問（1/30(火) 16:00～約 30 分　州政府庁舎）

ニューサウスウェールズ州政府のピーター・マッキー貿易・投資部門局長を訪問し、関西広域連合 古川広域観光・文化・スポーツ振興局長から、州政府首相に直行便の就航に向けた支援に対するお礼と今後の継続支援を依頼する井戸連合長及び山田委員の親書を手渡した。

（３）ニューサウスウェールズ州政府観光局との会談

（1/31(水)9:30～約１時間　州政府観光局オフィス）

ニューサウスウェールズ州政府観光局を訪問し、カイリー・メンジス部門責任者と意見交換を行った。

州政府観光局では、カンタス航空と共同して、関西への直行便をテーマとした旅行会社向けセミナーを実施しているとのことであった。

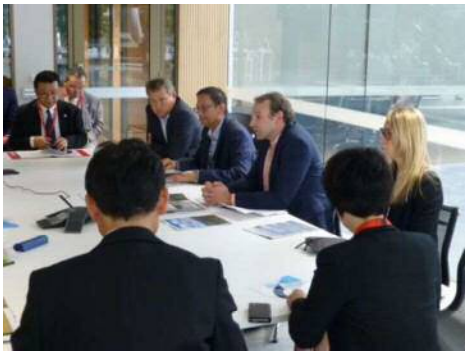
直行便の増便に向け、今後も相互に協力していくことで意見が一致した。

（４）カンタス航空との会談（1/31(水) 14:00～約１時間　カンタス航空オフィス）

カンタス航空を訪問し、ナレンドラ・クマール最高財務責任者と、４月に訪問した際にお会いした路線戦略の責任者であるエバート・マイヤー局長と意見交換を行った。

直行便就航後、６週間で8,000人の乗客があり、インバウンドとアウトバウンドのバランスが取れていることを高く評価しているとのことであった。

関西観光本部森事務局長が、関西からオーストラリアへのアウトバウンド施策について説明し、関西エアポート（株）田中執行役員、日本旅行業協会 角倉関西事務局長が直行便増便の要望を伝えたところ、エバート・マイヤー氏から、オーストラリアが休暇に入り、日本人が南半球の夏を楽しむことができる11月ないしは12月からの増便を検討中であるとの具体的なコメントをいただいた。



村田京都府議会議長から直行便就航のお礼と今後の維持・拡大に向けた関西広域連合の取組を伝える井戸連合長と山田委員からの親書をナレンドラ・クマール氏に手渡した。（※カンタス航空から、２月19日、別添のとおり親書に対する返信あり）

（５）関西誘客に向けた意見交換会（1/31(水) 18:00～約２時間30分　Azuma Japanese Restaurant）

在シドニー日本総領事館の竹若総領事、クレア、ジェトロ、JNTOの所長や旅行会社を招き、今後の日豪間の観光をはじめとする相互交流の促進や直行便の維持、拡大に向けた意見交換会を開催した。

QANTAS

9 February 2018

Mr. Keiji Yamada
Union of Kansai Governments
Governor of Kyoto Prefecture
Kyoto Prefectural Office
Yabunouchi-cho, Nishiiru, Shinmachi, Shimodachiuri-dori, Kamigyo-ku, Kyoto-shi
Kyoto 602-8570

Mr. Toshizo Ido
Union of Kansai Governments
Governor of Hyogo Prefecture
Hyogo Prefectural Office
5-10-1 Shimoyamate-dori Chuo-ku, Kobe
Hyogo 650-8567

Dear Yamada san and Ido san,

Thank you for your letter of 31 January 2018 to Qantas' Chief Executive Officer, Alan Joyce. Mr Joyce has asked that I respond on his behalf.

It was an honour to host Mr Masaharu Murata, the President of Kyoto Prefectural Assembly, and members of the Union of Kansai Government at the Qantas Group headquarters in Sydney. As was the case during the delegation's previous visit, discussions were both productive and informative.

The launch of direct, nonstop Qantas services between Sydney and Kansai Airport in December 2017 were an exciting milestone for our business, and we have seen strong loads and patronage to date. Passenger demand has been split almost equally between Japan and Australia, and we consider this a reflection of the mutual benefits of the service for our two countries.

In 2018, Qantas will continue to focus on improving connectivity of this service to our Jetstar Group network as we consider this a key element in establishing Kansai as a successful hub for our business. More broadly, we will also seek to minimise any adverse impacts from the proposed introduction of a departure tax in Japan.

oneworld

Qantas Airways Limited, ABN 16 009 661 901, 10 Bourke Road Mascot NSW 2020 Australia
Telephone +61 2 9691 3636, qantas.com

Qantas is grateful for the continued support of the Union of Kansai, and appreciates the promotion that the new service has received in the Kansai region. It has been an encouraging start to what we hope will be an enduring and growing partnership, and we look forward to continuing this engagement with you in the future.

We wish you good health and success, especially as you plan for the major sporting events your country and region will be hosting from 2019 onwards.

Yours sincerely,

Alison Webster
Chief Executive Officer, Qantas International

２０１８年2月９日

関西広域連合
京都府知事　山田 啓二　様
兵庫県知事　井戸 敏三　様

親愛なる山田さん並びに井戸さん

２０１８年1月３１日付けのカンタス航空最高経営責任者（CEO）アラン・ジョイスへの書簡ありがとうございます。ジョイス氏の指示により御連絡申し上げます。

京都府議会議長の村田正治様並びに関西広域連合の皆様をシドニーのカンタスグループ本部にてお迎えできましたことを光栄に思います。今回も貴代表団の前回の訪問と同様、建設的で有益な話し合いができました。

昨年１２月のシドニーと関西空港との直行便の就航は、我々のビジネスにとってエキサイティングな節目となり、これまで多くの皆様に御利用並びに御愛顧いただいております。日本とオーストラリアでの旅客需要はほぼ均等となっており、これは本運航サービスが両国に相互の利益をもたらしていることを反映するものと考えております。

２０１８年、カンタス航空は関西空港が当社のビジネスにとって成功を収める拠点空港になるためには、ジェットスターグループの運航の接続サービスが重要な要素であると捉えており、本サービス向上に引続き焦点を当てて参ります。更に日本で提案されている出国税導入のいかなる影響も最低限に抑えるよう務めます。

カンタス航空は関西広域連合よる継続的な御支援並びに関西地域での新たなサービスへのプロモーション活動に感謝申し上げます。私共は末永い、また成長するパートナーシップとなることを願っておりますが、それに向け自信となるスタートを切ることができました。将来に亘り、貴連合とこのような関係が続きますことを願っております。

皆様の御健勝並びに御活躍、特に２０１９年以降貴国並びに貴地域が主催される主要なスポーツイベントの御成功を祈念いたします。

カンタス・インターナショナル最高経営責任者（CEO）
アリソン・ウェブスター